

弘前大学総合病院
平成20年10月3日

厚生労働大臣 殿

開設者名 国立大学法人弘前大学
管理者名 弘前大学医学部附属病院
病院長 花田勝

弘前大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成19年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	12.8人
--------	-------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照(様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照(様式第13)

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	281人	3人	282人	看護業務補助	21人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	13人	0人	13人	理学療法士	7人	麻酔臨床検査技師	41人
薬剤師	23人	0人	23人	作業療法士	3人	衛生検査技師	1人
保健師	0人	0人	0人	視能訓練士	1人	躰幹その他	0人
助産師	24人	0人	24人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	446人	17人	458人	臨床工学技士	2人	医療社会事業従事者	2人
准看護師	0人	0人	0人	栄養士	0人	その他の技術員	8人
歯科衛生士	0人	1人	0.7人	歯科技工士	1人	事務職員	100人
管理栄養士	4人	0人	4人	診療放射線技師	29人	その他の職員	21人

(注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。

2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。

3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	514.0人	8.8人	522.8人
1日当たり平均外来患者数	1,353.3人	46.8人	1,400.1人
1日当たり平均調剤数		886.1剤	

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

1 先進医療の届出受理の有無及び取扱い患者数

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・無	人
膝靭帯再建手術における画像支援ナビゲーション	有・無	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・無	人
胎児心超音波検査	有・無	人
インプラント義歯	有・無	10人
顎顔面補綴	有・無	人
顎関節症の補綴学的治療	有・無	人
経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法	有・無	人
人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・無	人
光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・無	人
経皮的レーザー椎間板減圧術	有・無	人
造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・無	人
スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・無	人
CTガイド下気管支鏡検査	有・無	人
先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・無	人
筋強直性又は筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・無	人
SDI法による抗悪性腫瘍感受性試験	有・無	人
三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・無	人
HDRA法又はCD-DST法による抗悪性腫瘍感受性試験	有・無	人
子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・無	人
腹腔鏡下肝部分切除術	有・無	人
悪性腫瘍に対する陽子線治療	有・無	人
エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・無	人
成長障害のDNA診断	有・無	人
門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術	有・無	人
乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・無	人
声帯内自家側頭筋膜移植術	有・無	人
骨髄細胞移植による血管新生療法	有・無	人
ミトコンドリア病のDNA診断	有・無	人
鏡視下肩峰下腔徐圧術	有・無	人
神経変性疾患のDNA診断	有・無	人
難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・無	人
重粒子線治療	有・無	人
脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・無	人
31燐-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	有・無	人
神経芽腫のRNA診断	有・無	人
硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・無	人
重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有・無	人
骨軟部腫瘍切除後骨欠損に対する自家液体窒素処理骨移植	有・無	人
脾腫瘍に対する腹腔鏡補助下脾切除術	有・無	人
低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
悪性脳腫瘍に対する抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・無	人
Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断	有・無	人
エキシマレーザー冠動脈形成術	有・無	人
活性化Tリンパ球移入療法	有・無	人
家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・無	人
膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・無	人
三次元再構築画像による股関節疾患の診断及び治療	有・無	人
泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・無	人
HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植	有・無	人
頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによるCT透視下の経皮的椎間板減圧術	有・無	人
ケラチン病の遺伝子診断	有・無	人
隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・無	人
末梢血幹細胞による血管再生治療	有・無	人
末梢血単核球移植による血管再生治療	有・無	人
一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・無	人
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・無	人
超音波骨折治療法	(有)・無	10人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテーラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・無	人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存	有・無	人
X線CT画像診断に基づく手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・無	人
膀胱水圧拡張術	有・無	人
色素性乾皮症に係る遺伝子診断	有・無	人
先天性高インスリン血症に係る遺伝子診断	有・無	人
歯周外科治療におけるバイオ・リジネレーション法	有・無	人
セメント固定人工股関節再置換術におけるコンピュータ支援フルオロナビゲーションを用いたセメント除去術	有・無	人
腹腔鏡下直腸固定術	有・無	人
骨移動術による関節温存型再建	有・無	人
肝切除手術における画像支援ナビゲーション	有・無	人
樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法(腫瘍抗原を発現する消化管悪性腫瘍)	有・無	人
自己腫瘍・組織を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・無	人
自己腫瘍・組織及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・無	人
リアルタイムPCRを用いた迅速診断	有・無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	(有)・無	92人
多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術	有・無	人
先天性難聴の遺伝子診断	有・無	人
フェニルケトン尿症の遺伝子診断	有・無	人
培養細胞による先天性代謝異常診断	有・無	人
腹腔鏡下子宮体がん根治手術	有・無	人
培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断	有・無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・無	人
悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・無	人
腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・無	人
悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・無	人
カフェイン併用化学療法	有・無	人
胎児尿路・羊水腔シャント術	有・無	人
筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療	有・無	人
胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・無	人
腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・無	人
内視鏡下甲状腺がん手術	有・無	人
骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・無	人
下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・無	人
胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・無	人
早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・無	人
副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・無	人

(注)1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
歯周組織再生誘導法	(有)・無	0人
栄養障害型表皮水疱症のDNA診断	(有)・無	0人

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾 患 名	取扱い患者数	疾 患 名	取扱い患者数
・ベーチェット病	71人	・モヤモヤ病(ウィルス動脈輪閉塞症)	7人
・多発性硬化症	42人	・ウェグナー肉芽腫症	3人
・重症筋無力症	58人	・特発性拡張型(うつ血型)心筋症	25人
・全身性エリテマトーデス	180人	・多系統萎縮症	19人
・スモン	1人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	11人
・再生不良性貧血	29人	・膿疱性乾癬	5人
・サルコイドーシス	41人	・広範脊柱管狭窄症	2人
・筋萎縮性側索硬化症	11人	・原発性胆汁性肝硬変	35人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	91人	・重症急性胰炎	0人
・特発性血小板減少性紫斑病	33人	・特発性大腿骨頭壊死症	56人
・結節性動脈周囲炎	10人	・混合性結合組織病	13人
・潰瘍性大腸炎	167人	・原発性免疫不全症候群	2人
・大動脈炎症候群	21人	・特発性間質性肺炎	6人
・ビュルガー病	20人	・網膜色素変性症	46人
・天疱瘡	12人	・プリオント病	2人
・脊髄小脳変性症	43人	・原発性肺高血圧症	1人
・クローン病	91人	・神経線維腫症	17人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	1人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・悪性関節リウマチ	7人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	0人
・パーキンソン病関連疾患	167人	・特発性慢性肺血栓塞栓症(肺高血圧型)	1人
・アミロイドーシス	5人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	0人
・後縦靭帯骨化症	72人	・副腎白質ジストロフィー	1人
・ハンチントン病	0人		

(注) 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	①. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	・消化器(内科・外科)病理合同カンファレンス週1回 ・泌尿器・病理合同カンファレンス週1回	
剖 檢 の 状 況	剖検症例数 25例	剖検率 14%

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
ダウン症候群に伴う急性巨核球性白血病の多段階発症の分子機構	伊藤 悅朗	小児科	9,400,000	補 文部科学省
機能性精神疾患の皮質錐体細胞回路障害のtwo hit model仮説の構築	兼子 直	神経科精神科	4,300,000	補 文部科学省
熱傷における温度セルセンサーを介する表皮細胞の冷却機構	澤村 大輔	皮膚科	3,400,000	補 文部科学省
てんかんの分子病態の解析	兼子 直	神経科精神科	17,680,000	補 日本学術振興会
GATA-1転写因子による白血病の分子機構	伊藤 悅朗	小児科	5,720,000	補 日本学術振興会
脳内オレキシンノルアドレナリン神経の興奮と全身麻酔機序	廣田 和美	麻酔科	3,640,000	補 日本学術振興会
水疱性類天疱瘡における自己抗体病原性の直接証明とエピトープデコイ療法の開発	澤村 大輔	皮膚科	9,230,000	補 日本学術振興会
In vivo patch法によるprestin導入再生内耳の直接的機能解析	欠畠 誠治	耳鼻咽喉科	5,330,000	補 日本学術振興会
神経障害性オーラマード病によるアルツハイマー病の新規診断・治療法開発と臨床応用	東海林 幹夫	神経内科	7,410,000	補 日本学術振興会
統合失調症における感覚記憶内の時間軸異常に関する研究	矢部 博興	神経科精神科	4,030,000	補 日本学術振興会
冠挙縮性狭心症の成因に関する臨床分子生物学的研究	奥村 謙	循環器内科・呼吸器外科・腎臓内科	2,210,000	補 日本学術振興会
新しいCRF family peptidesとストレス応答機構の機能的解析	須田 俊宏	内分泌内科・糖尿病代謝内科・感染症科	2,340,000	補 日本学術振興会
ブドウ糖希釈法による体液量評価の検討—予後改善効果	石原 弘規	麻酔科	1,170,000	補 日本学術振興会
新規炎症物質カツフリフノアクター-6の網羅的機能解析と心血管病態形成機序の解明	長内 智宏	循環器内科・呼吸器外科・腎臓内科	2,340,000	補 日本学術振興会
脳循環自動調節能のメカニズムに関する分子生物学的研究	大熊 洋揮	脳神経外科	1,170,000	補 日本学術振興会
感覚記憶内の時間圧縮に基づく聴覚情景地図の作成	矢部 博興	神経科精神科	1,000,000	補 文部科学省
人工筋肉を用いた心補助装置の開発	鈴木 保之	呼吸器外科・心臓血管外科	500,000	補 文部科学省
精子運動能を改善する合成ペプチドの同定とその機序解明	大山 力	泌尿器科	1,000,000	補 文部科学省
intact OHCを用いたsiRNAによる至適prestin発現密度の直接解析	新川 秀一	耳鼻咽喉科	1,400,000	補 文部科学省
常染色体優性網膜色素変性原因遺伝子の発現調節を用いた視細胞変性機序の解析	中澤 満	眼科	1,600,000	補 文部科学省
生理活性物質ウロテンシンⅡの全身麻酔および睡眠への関与	廣田 和美	麻酔科	600,000	補 文部科学省
Lipid raftはOHC情報伝達を調節する—運動能における脂質の機能解明—	欠畠 誠治	耳鼻咽喉科	1,800,000	補 文部科学省
遺伝性網膜変性モデルラットに対する光ストレスの影響	石川 太	眼科	1,700,000	補 文部科学省
ラット卵巢動静脈結紮による発育遅延モデル—血管系の発達に及ぼす影響—	山本 善光	産科婦人科	500,000	補 文部科学省
網膜中心静脈閉塞症に対する網膜血管内への局所薬物投与法の治療効果	鈴木 香	眼科	1,300,000	補 日本学術振興会
大規模調査による聴覚障害と全身性基礎疾患の関連の解明	佐々木 亮	耳鼻咽喉科	1,330,000	補 日本学術振興会
ダウン症候群に伴う白血病発症の原因遺伝子の同定	伊藤 悅朗	小児科	600,000	補 日本学術振興会
先天性副腎過形成症マススクリーニング検査	伊藤 悅朗	小児科	6,610,000	委 青森県
先天性甲状腺機能低下症マス・スクリーニング検査	伊藤 悅朗	小児科	6,743,000	委 青森県

小計29件

小児がん等がん調査事業に関するデータの集計・解析等	伊藤 悅朗	小児科	3,000,000	委	青森県
小児期特異的血液疾患の分子遺伝子的解析	伊藤 悅朗	小児科	1,000,000	委	国立成育医療センター
副作用(悪性症候群・遅発性錐体外路症状・催奇形成)	兼子 直	神経精神医学	430,000	委	国立成育医療センター
てんかんの個別化治療の開発に関する研究	兼子 直	神経精神医学	700,000	委	国立成育医療センター

2 論文発表等の実績

2007年度	JN: 雜誌名	TI: 論題名	AU: 発表者(所属)
1	ACTH RELATED PEPTIDES(1340-4512)18巻 Page81-82(2007.03)	副腎癌術後の多発性肝転移に対してEDP/MIによる化学療法が奏効した症例	崎原哲(弘前大学医学部附属病院内分泌・代謝・感染症内科)ほか
2	弘前大学大学院保健学研究科紀要(1882-4943)7巻 Page81-	保健学科学生に対する医療情報学教育 医療情報関連用語の理解度調査	松谷秀哉(弘前大学 大学院医学研究科医学医療情報学講座)ほか
3	弘前大学大学院保健学研究科紀要(1882-4943)7巻 Page55-67(2008.02)	地域の老人大学受講生における新体力テスト得点と健康関連QOL(SF-36)得点の相関関係	野田美保子(弘前大学 大学院保健学研究科健康支援科学領域老年保健学分野)ほか
4	弘前大学大学院保健学研究科紀要(1882-4943)7巻 Page45-53(2008.02)	青森県の看護学生の喫煙行動と喫煙に対する意識	齋藤久美子(弘前大学 大学院保健学研究科健康支援科学領域老年保健学分野)ほか
5	弘前大学大学院保健学研究科紀要(1882-4943)7巻 Page37-43(2008.02)	成人看護学実習における学生の周手術期看護の学び	工藤うみ(弘前大学 大学院保健学研究科健康支援科学領域健康増進科学分野)ほか
6	弘前大学大学院保健学研究科紀要(1882-4943)7巻 Page27-35(2008.02)	入院中における脳卒中患者・家族の病気に対する思い 患者・家族面接の分析から	濱田みつ子(弘前大学 医学系研究科保健学専攻看護学領域基礎看護・看護教育学)ほか
7	弘前大学大学院保健学研究科紀要(1882-4943)7巻 Page17-26(2008.02)	媒介護者における在宅介護体験の振り返り	木立るり子(弘前大学 大学院保健学研究科健康支援科学領域老年保健学分野)ほか
8	弘前大学大学院保健学研究科紀要(1882-4943)7巻 Page9-16(2008.02)	本学における成人看護学実習評価 学生による実習評価から	野戸結花(弘前大学 大学院保健学研究科健康支援科学領域障害保健学分野)ほか
9	弘前大学大学院保健学研究科紀要(1882-4943)7巻 Page1-8(2008.02)	慢性疾患児の母親の不安に関連する背景要因の基礎的研究	北宮千秋(弘前大学 大学院保健学研究科健康支援科学領域健康増進科学分野)ほか
10	ICUとCCU(0389-1194)32巻別冊 PageS87-S89(2008.03)	急性肝不全に対する血液浄化法の有効性と限界 ブタ劇症肝炎モデルに対する血漿交換排液浄化循環透析の有効性	高橋研太郎(弘前大学 大学院医学研究科消化器外科学講座)ほか
11	日本看護学会論文集: 看護教育(1347-8265)38号 Page255-	心肺蘇生国際ガイドライン2005を取り入れた一次救命処置演習を通しての前十字靭帯大腿骨および脛骨切痕の解剖学的解析(Anatomical analysis of the anterior cruciate ligament femoral and tibial footprints)(英語)	井瀧千恵子(弘前大学 大学院保健学研究科)ほか
12	Journal of Orthopaedic Science(0949-2658)13巻2号 Page122-129(2008.03)	特発性側弯症における踵骨音響の骨評価値と脊柱側弯進行の関係	TsukadaHarehiko(弘前大学 医学研究科整形外科学)ほか
13	脊柱変形(0911-6826)22巻1号 Page8-11(2007.12)	薬学実習生を対象とした抗がん剤調製実習カリキュラムの作成と指導効果	和田簡一郎(弘前大学 整形外科)ほか
14	医薬品情報学(1345-1464)9巻4号 Page248-254(2008.02)	粘膜筋板を超えて浸潤した食道癌の増殖活性の促進 Ki-67抗原に対するMIB-1を用いた免疫組織化学的解析(Acceleration of the Proliferative Activity of Esophageal Carcinoma with Invasion beyond the Muscularis Mucosae: Immunohistochemical Analysis Using MIB-1 for the Ki-67)	佐藤淳也(弘前大学医学部附属病院 薬剤部)ほか
15	International Journal of Urology(0919-8172)15巻3号 Page226-229(2008.03)	小切開内視鏡誘導と從来の後恥骨法による根治的前立腺摘出後の術後臍ヘルニアの頻度(Frequency of postoperative inguinal hernia after endoscope-assisted mini-laparotomy and conventional retropubic radical	KoieTakuya(弘前大学 医学部泌尿器科学)ほか
16	The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine(0385-0005)32巻4号 Page115-120(2007.12)	血管内皮細胞におけるinterferon-stimulated gene 20の発現(Expression of interferon-stimulated gene 20 in vascular endothelial cells)(英語)	ChinoOsamu(弘前大学 医学部外科学)ほか
17	Microbiology and Immunology(0385-5600)52巻1号 Page30-35(2008.01)	ヒト脊椎靭帯の異所性骨化に関連し、Runx2により調節される遺伝子の機能性RNAiスクリーニング(A Functional RNAi Screen for Runx2-Regulated Genes Associated With Ectopic Bone Formation in Human Spinal	ImaizumiTadaatsu(弘前大学 医学部脳血管病態学)ほか
18	Journal of Pharmacological Sciences(1347-8613)106巻3号 Page404-414(2008.03)	定常状態のヒト末梢血中造血前駆細胞の放射線感受性における個人差(Individual Differences in the Radiosensitivity of Hematopoietic Progenitor Cells Detected in Steady-State Human Peripheral Blood)(英語)	KishiyaMasaki(弘前大学 大学院医学研究科病態薬理学講座)ほか
19	Journal of Radiation Research(0449-3060)49巻2号 Page113-121(2008.03)	OriyaAsami(弘前大学 保健学研究科放射線生命科学)ほか	

小計19件

20	Cancer Science(1347-9032)99巻3号 Page497-501(2008.03)	ラット肝癌発現の早期における核因子赤血球2関連因子2発現を伴うグルタチオンS-トランスフェラーゼ-P陰性病巣の発生(Development of glutathione S-transferase-P-negative foci accompanying nuclear factor-erythroid 2-related factor 2 expression during early stage of rat)	FanYang(弘前大学 医学研究科ゲノム生化学), ほか
21	Equilibrium Research(0385-5716)66巻1号 Page26-30(2007.02)	抑うつ傾向を伴うめまい症例に対するパロキセチンの効果	石井賢治(弘前大学 医学部耳鼻咽喉科学教室), ほか
22	Journal of Pharmacological Sciences(1347-8613)106巻2号 Page280-286(2008.02)	高血圧自然発症ラットから分離した大動脈平滑筋細胞の石灰化(Calcification of Aortic Smooth Muscle Cells Isolated From Spontaneously Hypertensive)	KanemaruKouta(弘前大学 医学研究科病態薬理学), ほか
23	弘前医学(0439-1721)59巻2-4 Page128-135(2008.03)	妊娠高血圧症候群胎盤の绒毛間腔におけるプロテオグリカン発現やグリコサミノグリカン構造の変化(CHANGES OF PROTEOGLYCAN EXPRESSION AND GLYCOSAMINOGLYCAN CONSTITUENTS IN THE INTERVILLOUS SPACE OF THE PREGNANCY-INDUCED)	松倉大輔(弘前大学 医学部産科婦人科学講座), ほか
24	弘前医学(0439-1721)59巻2-4 Page118-127(2008.03)	ヒアルロン酸合成抑制剤である4-メチルウンベリフェロンおよび4-メチルウンベリフェロン誘導体である4-メチルエスクレチンの胸膜悪性中皮腫に対するヒアルロン酸合成阻害効果の検討(EFFECTS OF HYALURONAN SYNTHASE INHIBITORS, 4-METHYLUMBELLIFERONE AND 4-METHYLESCULETIN ON HUMAN PLEURAL MALIGNANT)	中井款(弘前大学 大学院医学研究科消化器外科学講座), ほか
25	弘前医学(0439-1721)59巻2-4 Page110-117(2008.03)	Spontaneously Diabetic Torii(SDT)ラットにおけるセルレイン誘導急性浮腫性肺炎とReceptor for Advanced Glycation Endproducts(RAGE)の発現	佐藤江里(弘前大学 大学院医学研究科内分泌代謝内科学講座), ほか
26	弘前医学(0439-1721)59巻2-4 Page98-103(2008.03)	外因性プロテオグリカンが骨髄由来間葉系幹細胞の軟骨分化に与える影響(EFFECT OF EXOGENOUS PROTEOGLYCANS ON CHONDROGENESIS OF BONE)	上里涼子(弘前大学 大学院医学研究科整形外科), ほか
27	弘前医学(0439-1721)59巻2-4 Page83-89(2008.03)	ヒト培養ケラチノサイトでTumor Necrosis Factor- α とInterferon- γ は相乗的にRetinoic Acid-Inducible Gene-Iの発現を増加させる	皆川智子(弘前大学 大学院医学研究科皮膚科学講座), ほか
28	弘前医学(0439-1721)59巻2-4 Page71-82(2008.03)	無毒変異TSST-1絆鼻粘膜ワクチンによる黄色ブドウ球菌感染防御効果(PROTECTIVE EFFECT OF INTRANASAL VACCINATION WITH NONTOXIC MUTANT TOXIC SHOCK SYNDROME TOXIN 1 AGAINST STAPHYLOCOCCUS AUREUS)	成田浩司(弘前大学 大学院医学研究科感染生体防御学講座), ほか
29	弘前医学(0439-1721)59巻2-4 Page59-64(2008.03)	アンギオテンシンII型遺伝子235T alleleを有する2型糖尿病腎症患者におけるACE阻害剤とARB併用によるアルブミン尿改善効果(ADDITIONAL EFFECT IN REDUCTION OF ALBUMINURIA DUE TO THE COMBINATION THERAPY OF ANGIOTENSIN-CONVERTING-ENZYME INHIBITOR AND ANGIOTENSIN II TYPE 1 RECEPTOR BLOCKER IN TYPE 2 DIABETIC)	松井淳(弘前大学 大学院医学研究科内分泌代謝内科学講座), ほか
30	東日本整形災害外科学会雑誌(1342-7784)20巻1号 Page48-	自家骨軟骨移植術におけるドナーパートのMRIによる検討	福田陽(弘前大学 大学院医学研究科整形外科学教室), ほか
31	東日本整形災害外科学会雑誌(1342-7784)20巻1号 Page44-	特発性大腿骨頭壞死症に対する大腿骨頭回転骨切り術の成績 就労状況を	田中直(弘前大学 大学院医学研究科整形外科学講座), ほか
32	Journal of Pharmacological Sciences(1347-8613)106巻1号 Page152-161(2008.01)	ヒト脊髄鞘帯の異所性骨化における細胞外ヌクレオチドの予想される役割(Possible Role of Extracellular Nucleotides in Ectopic Ossification of Human Spinal Ligaments)(英語)	SawadaToshitada(弘前大学 大学院医学系研究科薬理学部), ほか

小計13件

33	Neuroscience Research(0168-0102)59巻4号 Page406-412(2007.12)	edaravoneは低酸素状態に曝露されたヒト星状膠細胞において血管内皮細胞増殖因子の発現を抑制する(Edaravone inhibits the expression of vascular endothelial growth factor in human astrocytes exposed to hypoxia)(英語)	IshikawaAkira(弘前大学 医学部附属脳神経血管病態研究施設脳血管病態部門), ほか
34	理学療法研究(0289-4211)25号 Page24-28(2008.03)	脳卒中患者における無酸素性運動能力の評価法の開発	藤田俊文(弘前大学 大学院保健学研究科), ほか
35	東北大学医学部保健学科紀要(1348-8899)17巻1号 Page71-	X線診断領域におけるDirect Ion Storage線量計の性能評価	小島康弘(弘前大学 医学部保健学科放射線技術科学専攻), ほか
36	東北脳血管障害研究会学術集会記録集(1880-9278)29回 Page5-	段階的動脈硬化定量評価による脳血管障害リスクの階層化	中野高広(弘前大学 脳神経外科), ほか
37	弘前医学(0439-1721)59巻Suppl. PageS262-S277(2007.11)	外因性及び内因性変化に対応する哺乳動物の生体機序における松果体構造と機能(PINEAL STRUCTURES AND FUNCTIONS IN MAMMALIAN BODY MECHANISMS COPING WITH EXOGENOUS AND ENDOGENOUS	KachiTakashi(弘前大学 大学院医学研究科生体構造医科学)
38	弘前医学(0439-1721)59巻Suppl. PageS244-S252(2007.11)	all-トランス-レチノイン酸(atRA)はListeria monocytogenes感染症に対する宿主抵抗性を増強する(ALL-TRANS-RETINOIC ACID (ATRA) INCREASES HOST RESISTANCE TO LISTERIA MONOCYTOGENES	HiragaHiroto(弘前大学 大学院医学研究科感染生体防御学講座), ほか
39	弘前医学(0439-1721)59巻Suppl. PageS235-S243(2007.11)	サケ軟骨プロテオグリカンはマウスマクロファージにおいて大腸菌に対するサイトカインの反応を調節する(SALMON CARTILAGE PROTEOGLYCAN MODULATES CYTOKINE RESPONSES TO ESCHERICHIA COLI IN MOUSE	SashinamiHiroshi(弘前大学 大学院医学研究科感染生体防御学講座), ほか
40	弘前医学(0439-1721)59巻Suppl. PageS227-S234(2007.11)	Staphylococcus aureus感染症に対する非毒性変異体TSST-1を用いた鼻内予防接種の保護効果(PROTECTIVE EFFECT OF INTRANASAL VACCINATION WITH NONTOXIC MUTANT TSST-1 AGAINST STAPHYLOCOCCUS AUREUS	NaritaKouji(弘前大学 大学院医学研究科感染生体防御学講座), ほか
41	弘前医学(0439-1721)59巻Suppl. PageS219-S226(2007.11)	ブドウ球菌エンテロトキシンAはヒト腸上皮細胞の細胞内Ca ²⁺ -シグナル経路を調節する(STAPHYLOCOCCAL ENTEROTOXIN A MODULATES INTRACELLULAR CA ²⁺ SIGNAL PATHWAY IN HUMAN INTESTINAL	HuDong-Liang(弘前大学 大学院医学研究科感染生体防御学講座), ほか
42	弘前医学(0439-1721)59巻Suppl. PageS210-S218(2007.11)	ブドウ球菌エンテロトキシンCの非毒性変異体を用いた予防接種は、S.aureus感染症に対する保護のためのTh2免疫反応を誘導する(VACCINATION WITH A NONTOXIC MUTANT OF STAPHYLOCOCCAL ENTEROTOXIN C ELICITS TH2 IMMUNE RESPONSE FOR PROTECTION AGAINST STAPHYLOCOCCUS AUREUS	HuDong-Liang(弘前大学 大学院医学研究科感染生体防御学講座), ほか
43	弘前医学(0439-1721)59巻Suppl. PageS199-S201(2007.11)	副腎の発症前クッシング症候群の外科的治療後における耐糖能指標の変化(CHANGES IN GLUCOSE TOLERANCE PARAMETERS AFTER SURGICAL TREATMENT OF ADRENAL PRECLINICAL CUSHING'S	NigawaraTakeshi(弘前大学 大学院医学研究科内分泌代謝内科学講座), ほか
44	弘前医学(0439-1721)59巻Suppl. PageS193-S198(2007.11)	レプチンは不死化視床下部ニューロンにおけるコルチコトロピン放出因子の転写を抑制する(LEPTIN CAN SUPPRESS THE TRANSCRIPTION OF CORTICOTROPIN-RELEASING FACTOR IN THE IMMORTALIZED HYPOTHALAMIC NEURON)(英語)	SakiharaSatoru(弘前大学 大学院医学研究科内分泌代謝内科学講座), ほか
45	弘前医学(0439-1721)59巻Suppl. PageS188-S192(2007.11)	心理的状態と唾液バイオマーカーに対する背中マッサージの効果(EFFECTS OF BACK MASSAGE ON PSYCHOLOGICAL STATUS AND	NotoYuka(弘前大学 大学院保健学研究科看護学領域), ほか

小計13件

46	弘前医学(0439-1721)59巻Suppl. PageS172-S187(2007.11)	正常なin vitroヒト骨芽細胞における周期的引張り歪誘導性オステオプロテゲリン合成に対する連続継代の影響(THE INFLUENCE OF SERIAL PASSAGE ON CYCLIC TENSILE STRAIN-INDUCED OSTEOPROTEGERIN SYNTHESIS FROM NORMAL HUMAN OSTEOBLASTS IN VITRO)(英語)	KusumiAkinori(弘前大学 大学院医学研究科歯科口腔外科学), ほか
47	弘前医学(0439-1721)59巻Suppl. PageS162-S166(2007.11)	膀胱癌細胞株に対するナノ粒子化Bacillus Calmette-Guerin(BCG)細胞壁複合体の抗腫瘍効果(ANTI-TUMOR EFFECT OF NANO-PARTICULATED BACILLUS CALMETTE-GUERIN (BCG) CELL WALL COMPLEX ON BLADDER CANCER CELL LINE)(英語)	MoriKazuyuki(弘前大学 大学院医学研究科泌尿器科学), ほか
48	弘前医学(0439-1721)59巻Suppl. PageS154-S161(2007.11)	皮膚におけるVII型コラーゲン遺伝子(COL7A1)発現の紫外線(UV)及びUV関連サイトカイン介在性転写機序 光加齢の皮膚及びアンチエイジングとの関連(ULTRAVIOLET (UV)- AND UV-RELATED CYTOKINE-MEDIATED TRANSCRIPTIONAL MECHANISMS OF TYPE VII COLLAGEN GENE (COL7A1) EXPRESSION IN THE SKIN, WITH SPECIAL REFERENCE TO PHOTOAGED SKIN AND ANTI-	KonAtsushi(弘前大学 大学院医学研究科糖鎖工学), ほか
49	弘前医学(0439-1721)59巻Suppl. PageS143-S146(2007.11)	神経変性 α -シヌクレイン症におけるNEDD8最終バスター1, NUB1の役割(THE ROLE OF NEDD8 ULTIMATE BUSTER 1, NUB1, IN NEURODEGENERATIVE α -	TanjiKunikazu(弘前大学 大学院医学研究科脳神経病理学), ほか
50	弘前医学(0439-1721)59巻Suppl. PageS128-S136(2007.11)	持続的静脈-静脈血液濾過はブタにおけるエンドトキシン誘導性肺損傷を改善する 超音波検査法による評価(CONTINUOUS VENOVENOUS HEMOFILTRATION IMPROVES ENDOTOXIN INDUCED LUNG INJURY IN PIGS: EVALUATION WITH	TsuboToshihito(弘前大学 大学院医学研究科麻酔科学), ほか
51	弘前医学(0439-1721)59巻Suppl. PageS62-S66(2007.11)	視床下部細胞におけるコルチコトロビン放出因子遺伝子プロモーター上の負のグルココルチコイド反応エレメントの関与(ININVOLVEMENT OF A NEGATIVE GLUCOCORTICOID RESPONSE ELEMENT ON CORTICOTROPIN-RELEASING FACTOR GENE PROMOTER IN HYPOTHALAMIC	KageyamaKazunori(弘前大学 大学院医学研究科内分泌代謝内科学講座), ほか
52	Journal of Radiation Research(0449-3060)48巻6号 Page515-521(2007.11)	C2C12細胞中の骨芽細胞分化の放射線誘導抑制(Radiation-induced Reduction of Osteoblast Differentiation in C2C12 cells)(英語)	SakuraiTomonori(弘前大学 医学部 保健学科放射線技術学), ほか
53	癌と化学療法(0385-0684)35巻1号 Page83-86(2008.01)	筋層浸潤膀胱癌に対する術前化学療法としてのGemcitabine+Carboplatin療法の短期治療成績	大和隆(弘前大学 医学部・泌尿器科学講座), ほか
54	日本病院薬剤師会雑誌(1341-8815)44巻3号 Page424-	外来がん化学療法における薬・薬連携構築に向けた実態調査と取り組み	照井一史(弘前大学医学部附属病院 薬剤部), ほか
55	整形・災害外科(0387-4095)51巻1号 Page2-3(2008.01)	分子レベルからみた整形外科疾患 脊柱韌帯骨化症に対する薬物治療のターゲットの検索	沢田利匡(弘前大学 医学部、整形外科学教室), ほか
56	日本香粧品学会誌(1880-2532)31巻4号 Page308-311(2007.12)	環境と皮膚 体外環境と皮膚 紫外線環境と皮膚 表皮ヒアルロン酸代謝における紫外線照射の影響	柿崎育子(弘前大学大学院医学研究科附属高度先進医学研究センター 糖鎖工学講座)
57	日本人工関節学会誌(1345-7608)37巻 Page258-259(2007.12)	AMLシステムを使用したセメントレス全人工股関節置換術の長期成績と問題点 術後10年以上の成績から	中村吉秀(弘前大学 医学部整形外科学教室), ほか
58	The Journal of Obstetrics and Gynaecology Research(1341-8076)33巻6号 Page772-776(2007.12)	メチルウンベリフェロンはヒト子宮頸部線維芽細胞におけるヒアルロン酸塩の生合成を抑制する(4-Methylumbellifrone inhibits hyaluronate synthesis in human uterine	TanakaKanji(弘前大学 医学部産科婦人科), ほか
59	Therapeutic Research(0289-8020)28巻10号 Page1931-	ラット馬松腎炎に対するDHA乳剤の効果について	中村典雄(弘前大学 医学部内科学第二講座), ほか
60	弘前医学(0439-1721)59巻1号 Page41-48(2007.11)	膀胱癌細胞に抗腫瘍効果を発揮するBacillus Calmette-Guerin(BCG)菌体成分の探索	吉川和暁(弘前大学 大学院医学研究科泌尿器科学), ほか
61	弘前医学(0439-1721)59巻1号 Page1-6(2007.11)	日本と中国における急性胃腸炎起因微生物の汚染調査	胡東良(弘前大学 医学部感染生体防御学講座), ほか

小計16件

62	BCG・BRM療法研究会会誌(0918-8304)30巻 Page71-77(2006.12)	ナノ粒子化BCGによる抗腫瘍効果の検討	盛和行(弘前大学 泌尿器科), ほか
63	麻醉(0021-4892)56巻増刊 PageS113-S121(2007.11)	脳の受容体と機能 内因性睡眠物質から見た麻酔機序 細胞から個体まで	櫛方哲也(弘前大学 医学部麻酔科学教室)
64	Hip Joint(0389-3634)33巻 Page446-449(2007.10)	股関節外転筋における歩行時筋活動量と筋力の関係について	対馬栄輝(弘前大学 医学部保健学科)
65	Hip Joint(0389-3634)33巻 Page433-438(2007.10)	広範囲病巣を有する大腿骨頭壞死症に対する血管柄付き腸骨移植術	中村吉秀(弘前大学 整形外科), ほか
66	Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry(0916-8451)71巻9号 Page2124-2129(2007.09)	リンゴ酢発酵において生成される抗癌活性を持った中性中型 α -グリカン (Generation of Antitumor Active Neutral Medium-Sized α -Glycan in Apple Vinegar Fermentation)(英語)	AbeKaoru(弘前大学 医学部医学科), ほか
67	日本病院薬剤師会雑誌(1341-8815)43巻10号 Page1373-1376(2007.10)	高齢者におけるクレアチニクリアランス予測精度とトラフ濃度予測精度との関係 バンコマイシンとテイコブランンと	齋藤武(弘前大学医学部附属病院 薬剤部), ほか
68	The Tohoku Journal of Experimental Medicine(0040-8727)212巻4号 Page415-422(2007.08)	イヌ血液灌流乳頭筋を用いたL型、N型Ca ²⁺ チャネル遮断薬の効果の判定 (Assessment of the Effects of L- and N-Type Ca ²⁺ Channel Blocking Drugs Using Canine Blood-Perfused Papillary Muscle Preparations)(英語)	DaitokuKazuyuki(弘前大学 医学研究科薬理), ほか
69	医療情報学(0289-8055)27巻4号 Page393-398(2007.11)	医学中央雑誌WEBにみる看護研究の動向	小林良子(弘前大学 医学部保健学科), ほか
70	Osteoporosis Japan(0919-6307)15巻3号 Page467-471(2007.07)	選択的エストロゲン受容体モジュレータの血液凝固線溶系への影響についての検討(第2報)	樋口毅(弘前大学 医学部産科婦人科学講座), ほか
71	Osteoporosis Japan(0919-6307)15巻3号 Page427-429(2007.07)	骨細胞外マトリックスにおけるグリコサミノグリカン糖鎖の変化と骨の脆弱化両側卵巣摘出ラットにおける検討	谷口綾亮(弘前大学 医学部産科婦人科学講座), ほか
72	日本病院薬剤師会雑誌(1341-8815)43巻9号 Page1179-	がん専門薬剤師による外来化学療法支援と医療経済性	佐藤淳也(弘前大学医学部附属病院 薬剤部), ほか
73	Radiation Medicine(0288-2043)25巻6号 Page289-294(2007.07)	カスタムメイド不動化システムを用いて局所肺腫瘍患者の9分割に54Gyの定位放射線治療を行った時の臨床成績 (Clinical outcome of stereotactic body radiotherapy of 54 Gy in nine fractions for patients with localized lung tumor using a custom-made immobilization system)(英語)	AokiMasahiko(弘前大学 医学部放射線科学), ほか
74	ICUとCCU(0389-1194)31巻別冊 PageS218-S219(2007.03)	ARDS・敗血症 持続血液透析がエンドトキシンARDS肺に及ぼす影響	坪敏仁(弘前大学医学部附属病院 集中治療部・麻酔科学教室), ほか
75	日本医史学雑誌(0549-3323)53巻2号 Page191-228(2007.06)	本邦牛痘種痘法の鼻祖中川五郎次研究の歩み(上) 江戸時代から昭和時代	松木明知(弘前大学 医学部麻酔科)
76	弘前医学(0439-1721)59巻Suppl. PageS147-S153(2007.11)	心肺バイパス後の肺損傷と炎症性反応、特に好中球エラスターとの関係 (THE RELATIONS OF LUNG INJURY AFTER CARDIOPULMONARY BYPASS AND INFLAMMATORY REACTION, ESPECIALLY NEUTROPHIL)	SuzukiYasuyuki(弘前大学 大学院医学研究科胸部心臓血管外科学), ほか
77	Heart and Vessels(0910-8327)22巻5号 Page303-309(2007.09)	ニコランジルは急性心筋梗塞患者の血漿中基質プロテイナーゼ活性上昇を抑制し左室リモデリングを減弱化する (Nicorandil suppresses the increases in plasma level of matrix metalloproteinase activity and attenuates left ventricular remodeling in patients with acute myocardial infarction)	FujiwaraTakayuki(弘前大学 医学部第二内科), ほか
78	Pharma Medica(0289-5803)25巻11号 Page127-131(2007.11)	徐放性バルプロ酸ナトリウム製剤の体内薬物動態の比較検討	古郡規雄(弘前大学 医学部精神神経医学講座), ほか
79	Endocrine Journal(0918-8959)54巻6号 Page961-968(2007.12)	臨床的に非機能性の下垂体腺腫における副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)、prolactin(PRL)および転写因子の発現 (Expression of Adrenocorticotrophic Hormone, Prolactin and Transcriptional Factors in Clinically Nonfunctioning Pituitary Adenoma)(英語)	KageyamaKazunori(弘前大学 大学院医学研究科内分泌代謝内科学講座), ほか
80	青森県臨床産婦人科医会誌(0913-8307)22巻2号 Page85-90(2008.03)	ストロンチウムによる卵活性化顕微授精により健児を得た一例	中村理果(弘前大学 医学部産科婦人科学教室), ほか
81	青森県臨床産婦人科医会誌(0913-8307)22巻2号 Page81-84(2008.03)	骨盤内放線菌症の1例	二神真行(弘前大学 医学部産科婦人科学教室), ほか
82	青森県臨床産婦人科医会誌(0913-8307)22巻2号 Page72-75(2008.03)	母体胸腹水で搬送されたCushing症候群合併妊娠の1例	重藤龍比古(弘前大学 医学部産科婦人科), ほか
83	法医学の実際と研究(0289-0755)50号 Page17-22(2007.11)	肉眼所見から診断可能であった脂肪栓症の1例	美作宗太郎(弘前大学 大学院医学研究科法医学講座), ほか

小計22件

84	耳鼻と臨床(0447-7227)54巻2号 Page76-81(2008.03)	頸下部に発生した脂肪肉腫の1例	佐々木亮(弘前大学 医学部耳鼻咽喉科学教室), ほか
85	Surgery Today(0941-1291)38巻1号 Page59-61(2008.01)	妊娠第二期の緊急肺血栓摘除術 症例報告(Emergency Pulmonary Embolectomy During the Second Trimester of Pregnancy: Report of a Case)	TaniguchiSatoshi(弘前大学 医学部外科学第一講座), ほか
86	小児内科(0385-6305)39巻12号 Page2239-2242(2007.12)	成長障害を契機に発見された慢性甲状腺炎(橋本病)の1例	野中航仁(弘前大学 医学部小児科), ほか
87	Equilibrium Research(0385-5716)66巻4号 Page145-149(2007.08)	外リンパ瘻罹患後遅発性に発症した良性発作性頭位眩晕症の一例	石井賢治(弘前大学 医学部耳鼻咽喉科学教室), ほか
88	胸部外科(0021-5252)61巻2号 Page143-146(2008.02)	Cushing症候群を呈した胸腔カルチノイド	山内早苗(弘前大学 胸部心臓血管外科), ほか
89	癌と化学療法(0385-0684)35巻1号 Page145-148(2008.01)	上行結腸癌横隔膜転移の1例	山田恭吾(弘前大学 医学部・消化器外科), ほか
90	腎移植・血管外科(0915-9118)19巻1号 Page77-80(2007.12)	大動脈合併切除を施行したgrowing teratoma syndromeの1例	米山高弘(弘前大学 大学院医学研究科泌尿器科学講座), ほか
91	Brain Tumor Pathology(1433-7398)24巻2号 Page69-74(2007.12)	長期の生存が得られた頭蓋内末梢性未分化神経外胚葉性腫瘍の小児症例(An infant case of intracranial peripheral-type primitive neuroectodermal tumor with long-term survival)	AsanoKenichiro(弘前大学 医学部脳神経外科), ほか
92	日本眼科紀要(0015-5667)58巻9号 Page572-575(2007.09)	高度の求心性視野欠損を来たしたAdrenal Corticotropin Hormone(ACTH)産生下垂体腺腫	鈴木香(弘前大学 大学院医学研究科眼科学講座), ほか
93	Psychiatry and Clinical Neurosciences(1323-1316)61巻5号 Page568-570(2007.10)	精神病性の特徴をもつ92歳の認知症患者に対する電気けいれん療法の有効例(Effective electroconvulsive therapy in a 92-year-old demented patient with psychotic feature)(英語)	KatagaiHiroshi(弘前大学 医学部神経精神医学講座), ほか
94	Journal of Anesthesia(0913-8668)21巻3号 Page396-398(2007.08)	off-pump冠状動脈バイパス術中に5%ヒト血清アルブミンを注入した患者におけるアナフィラキシー様ショック(Anaphylactoid shock in a patient following 5% human serum albumin infusion during off-pump coronary artery bypass grafting)	FujitaAyaka(弘前大学 医学部麻酔科学), ほか
95	青森県スポーツ医学研究会誌(0918-0257)16巻 Page33-	中指末節骨偽関節のため投球困難となつた高校野球選手の1例	山本倫子(弘前大学 大学院医学研究科整形外科), ほか
96	青森県スポーツ医学研究会誌(0918-0257)16巻 Page25-	鏡視下関節唇デブリードマン後に上腕二頭筋長頭腱断裂を来たした1例	上里涼子(弘前大学 大学院医学研究科整形外科), ほか
97	日本腎臓学会誌(0385-2385)49巻8号 Page1020-1024(2007.11)	少量タクロリムス療法が有効であった再燃を繰り返す全身性エリテマトーデス	沖栄真(弘前大学 医学部小児科), ほか
98	Circulation Journal(1346-9843)71巻11号 Page1826-1828(2007.10)	大動脈弁置換術を施行した骨髄異形成症候群と間質性肺炎との合併した大動脈弁狭窄症の1例(Aortic Valve Replacement in a Patient With Myelodysplastic Syndrome and Interstitial Lung Disease)	DaitokuKazuyuki(弘前大学 医学部胸部心臓血管外科), ほか
99	青森労災病院医誌(0918-1369)17巻2号 Page20-23(2007.10)	放射線療法が奏効した食道癌肉腫の1例	花田直之(弘前大学 医学部第一内科), ほか
100	青森労災病院医誌(0918-1369)17巻2号 Page17-19(2007.10)	びまん性食道痘攀の1例	西谷大輔(弘前大学 医学部第一内科), ほか
101	Endocrine Journal(0918-8959)54巻4号 Page631-636(2007.08)	ACTH単独欠損症における二次性副腎機能低下症によるたこつぼ型心筋症(Ampulla (Takotsubo) Cardiomyopathy Caused by Secondary Adrenal Insufficiency in ACTH Isolated)	SakiharaSatoru(弘前大学 医学研究科内分泌代謝内科学講座), ほか
102	BRAIN and NERVE: 神経研究の進歩(1881-6096)59巻12号 Page1363-1366(2007.12)	塞栓部位の決定に3D-CTAが有用であった直接型内頸動脈海綿静脈洞瘻の1例	森本公平(弘前大学 大学院医学研究科放射線科学講座), ほか
103	弘前医学(0439-1721)59巻1号 Page33-40(2007.11)	優性栄養型表皮水疱症における臨床型と遺伝子型の関連(GENOTYPE AND PHENOTYPE CORRELATION OF DYSTROPHIC EPIDERMOLYSIS BULLOSA)(英語)	間山真美子(弘前大学 大学院医学研究科皮膚科学分野), ほか
104	弘前医学(0439-1721)59巻1号 Page15-22(2007.11)	Happleau-Siemens型劣性栄養障害型表皮水疱症における新規COL7A1ミスセンス変異(Novel COL7A1 MUTATIONS OF HALLQPEAU-SIEMENS TYPE RECESSIVE DYSTROPHIC EPIDERMOLYSIS	村井孝弥(弘前大学 大学院医学研究科皮膚科学講座), ほか
105	癌と化学療法(0385-0684)34巻10号 Page1643-1646(2007.10)	Docetaxel/S-1による術前化学療法が著効した高度リンパ節転移を伴う胃癌	松谷英樹(弘前大学 医学部 第二外科), ほか
106	日本腹部救急医学会雑誌(1340-2242)27巻7号 Page1001-1004(2007.11)	1期的縫合閉鎖に大網被覆を加え良好な結果を得た特発性食道破裂の2例	宮本慶一(弘前大学 消化器・乳腺・甲状腺外科), ほか

小計23件

107	青森県臨床産婦人科医会誌(0913-8307)22巻1号 Page20-25(2007.11)	子宮腺筋症核出術時に使用したフィブリノゲンシート製剤によると考えられた高度癒着および創癒合不全を腹腔鏡99mTc-MIBIの早期画像で診断した異所性副甲状腺腺腫の1例(Diagnosis of a Case of Ectopic Parathyroid Adenoma on the Early Image of	福井淳史(弘前大学 医学部産科婦人科), ほか
108	Endocrine Journal(0918-8959)54巻3号 Page437-440(2007.06)	99mTc-MIBIの早期画像で診断した異所性副甲状腺腺腫の1例(Diagnosis of a Case of Ectopic Parathyroid Adenoma on the Early Image of	Moriyama Takako(弘前大学 医学部 内分泌代謝内科学), ほか
109	内科(0022-1961)100巻5号 Page989-991(2007.11)	蛋白漏出性胃腸症を合併した全身性エリテマトーデスの1例	藤田雄(弘前大学 医学部附属病院 腎臓内科), ほか
110	別冊整形外科(0287-1645)52号 Page148-152(2007.10)	【高齢者骨折に対する私の治療法】骨粗鬆症に伴う下肢の骨折 大腿骨頸部・転子部 高齢者大腿骨近位部骨折に対する遠位固定型セメントレス大腿骨システムの有用性 いわゆるトラブル	中村吉秀(弘前大学 大学院整形外科), ほか
111	麻酔(0021-4892)56巻10号 Page1217-1219(2007.10)	救命士による気管挿管実習の際に発見された予期せぬ喉頭蓋囊胞の1症例	中井希紫子(弘前大学 医学部麻酔科学教室), ほか
112	画像診断(0285-0524)27巻10号 Page1246-1250(2007.09)	巨大血腫を伴った甲状腺乳頭癌の1例	対馬史泰(弘前大学 大学院医学研究科放射線科学講座), ほか
113	臨床眼科(0370-5579)61巻10号 Page1885-1889(2007.10)	類円形の角膜移植片による角膜真菌病巣除去を試みた1例	竹内侯雄(弘前大学 大学院医学研究科眼科学講座), ほか
114	Breast Cancer(1340-6868)14巻3号 Page297-301(2007.07)	多発性肝転移を合併した再発性乳癌の経口カペシタビンとトラスツズマブ静注による完全緩解(Complete Remission of Recurrent Breast Cancer with Multiple Liver Metastases after Oral Capecitabine and Infused	Morohashi Satoko(弘前大学 医学部 外科), ほか
115	泌尿器科紀要(0018-1994)53巻8号 Page589-591(2007.08)	膀胱拡大術後40年目に発生した回腸膀胱部腺癌の1例	米山高弘(弘前大学 医学部泌尿器科学教室), ほか
116	Gastroenterological Endoscopy(0387-1207)49巻7号 Page1674-1680(2007.07)	早期胃癌を合併したマントル細胞リンパ腫の1例	花畠憲洋(弘前大学 第1内科), ほか
117	癌と化学療法(0385-0684)34巻7号 Page1127-1130(2007.07)	S-1単剤および肝動注化学療法が奏効している切除不能進行胆嚢癌の1例	石黒敦(弘前大学 医学部・内科学第一講座), ほか
118	皮膚科の臨床(0018-1404)49巻8号 Page909-911(2007.08)	【角化症・炎症性角化症】高脂血症の治療を契機に軽快した汎発性扁平苔癬	原田研(弘前大学 皮膚科教室)
119	日本マイクロサーチャー学会会誌(0916-4936)21巻1号 Page12-19(2008.03)	【血管柄付き骨移植術による大腿骨頭壊死の治療】大腿骨頭回転骨切り術と血管柄付き腸骨移植の合併手術による大腿骨頭壊死の治療	中村吉秀(弘前大学 大学院医学研究科整形外科学講座), ほか
120	脳卒中の外科(0914-5508)36巻1号 Page29-32(2008.01)	【地域医療における脳卒中診療の現状と問題点】過疎地域におけるくも膜下出血治療の現状と問題点	嶋村則人(弘前大学 医学部脳神経外科), ほか
121	Neurosurgical Emergency(1342-6214)12巻2号 Page142-	地域医療におけるくも膜下出血初期治療の現状と問題点	嶋村則人(弘前大学 医学部脳神経外科), ほか
122	弘前医学(0439-1721)59巻2-4 Page104-109(2008.03)	肺癌胸膜播種のCT診断 原発巣所見との対比	対馬史泰(弘前大学 大学院医学研究科放射線科学講座), ほか
123	弘前医学(0439-1721)59巻2-4 Page90-97(2008.03)	治療抵抗性潰瘍性大腸炎におけるTransforming growth factor- β 受容体の発現抑制	島谷孝司(弘前大学 大学院医学研究科消化器血液内科学講座), ほか
124	Journal of Atherosclerosis and Thrombosis(1340-3478)15巻1号 Page20-25(2008.02)	HMG-CoA還元酵素阻害剤シンバスタチンは高脂血症の2型糖尿病患者においてコレステロール逆転送を改善する(HMG-CoA Reductase Inhibitor, Simvastatin Improves Reverse Cholesterol Transport in Type 2 Diabetic Patients with	GuanJing-Zhi(弘前大学 医学研究科内分泌代謝内科), ほか
125	日本ヘリコバクター学会誌8巻2号 Page32-33(2007.01)	モノクローナル抗体を用いた慢性C型ウイルス肝炎、胆管疾患患者におけるHelicobacter hepaticus感染率についての検討	下山克(弘前大学 第1内科), ほか
126	Gastroenterological Endoscopy(0387-1207)50巻2号	大腸ポリープ切除術後早期出血の危険因子とクリップの残存率の検討	辻剛俊(弘前大学 消化器血液内科), ほか
127	日本臨床スポーツ医学会誌(1346-4159)16巻1号 Page24-29(2008.01)	2次元動作解析法及び3次元動作解析法を用いたジャンプ 着地動作中における下肢アライメントと関節キネマティク	林慶充(弘前大学 大学院医学研究科整形外科学教室), ほか
128	耳鼻咽喉科免疫アレルギー(0913-0691)25巻2号 Page215-	抗アレルギー薬の服薬コンプライアンスに関する検討	松原篤(弘前大学 医学部耳鼻咽喉科学講座), ほか
129	老年精神医学雑誌(0915-6305)19巻3号 Page333-341(2008.03)	アルツハイマー型老年認知症患者を介護する家族の介護負担に関する研究 介護者の介護負担感、バーンアウトスケールとコーピングの関連を中心に	鹿子供宏(弘前大学 医学部附属脳神経血管病態研究施設 機能回復部門), ほか

小計23件

130	弘前医学(0439-1721)59巻Suppl. PageS119-S127(2007.11)	V1aバソプレシン受容体遺伝子ー塩基 変異多型と本態性高血圧症、2型糖尿 病及び血小板凝集(V1A VASOPRESSIN RECEPTOR GENE SINGLE NUCLEOTIDE POLYMORPHISM AND ESSENTIAL HYPERTENSION, TYPE 2 DIABETES MELLITUS AND PLATELET	HasanKazi N.(弘前大学 大学院医学 研究科臨床検査医学), ほか
131	日本外科感染症学会雑誌(1349- 5755)5巻1号 Page25-31(2008.02)	開心術後縦隔洞炎の起因菌と治療の 検討	大徳和之(弘前大学 医学部胸部心 臓血管外科), ほか
132	臨床脳波(0485-1447)50巻3号 Page159-164(2008.03)	脳波・筋電図の臨床 磁気的MMNIに及 ぼす注意の影響の検討	朝井廉(弘前大学 医学部神経精神 医学教室), ほか
133	青森県スポーツ医学研究会誌 (0918-0257)16巻 Page7- 10(2007.12)	骨付き膝蓋腱および半腱様筋腱・薄筋 腱を用いた膝前十字靱帯再建膝にお ける等速性筋力の比較	瓜田一貴(弘前大学医学部附属病 院リハビリテーション部), ほか
134	青森県スポーツ医学研究会誌 (0918-0257)16巻 Page1-5(2007.12)	膝後十字靱帯解剖学的二重束再建術 による後方制動効果に関する生体力学	塙田晴彦(弘前大学 大学院医学研 究科整形外科), ほか
135	肺癌(0386-9628)47巻6号 Page695-700(2007.10)	放射線肺臓炎の発症予測に関する平 均肺線量計測の有用性	畠山佳臣(弘前大学 医学部放射線 科), ほか
136	癌と化学療法(0385-0684)34巻10号 Page1637-1642(2007.10)	外来がん化学療法における制吐療法 標準化に向けた使用状況調査と医療 経済学的検討	佐藤淳也(弘前大学医学部附属病 院薬剤部), ほか
137	理学療法研究(0289-4211)24号 Page15-21(2007.03)	筋強直性ジストロフィーにおける上肢の 機能障害の特徴 関節可動域異常と筋 力低下の面から	石川玲(弘前大学 医学部保健学科), ほか
138	日本看護学会論文集: 看護管理 (1347-8184)37号 Page208-	A病院における看護者の申し送りに対 する意識と実際	小田桐和恵(弘前大学医学部附属 病院), ほか
139	日本看護学会論文集: 成人看護 II(1347-8206)37号 Page259- 261(2007.02)	プラーカコントロールにおけるスポンジ ブラシの有効性について	大平裕子(弘前大学医学部附属病 院), ほか
140	Psychiatry and Clinical Neurosciences(1323-1316)61巻4号 Page339-347(2007.08)	血液透析患者の性格特徴と対処様式 (Personality types and coping style in hemodialysis patients)(英語)	KidachiRuriko(弘前大学 保健学研 究科老年保健学), ほか
141	Heart and Vessels(0910-8327)22巻 3号 Page146-151(2007.05)	II型糖尿病または耐糖能異常を有する 急性心筋梗塞患者における露出金属 ステントによる一次的冠動脈血管形成 術施行後に投与する低用量ピオグリタ ゾンの有用性と安全性(Efficacy and safety of low-dose pioglitazone after primary coronary angioplasty with the use of bare metal stent in patients with acute myocardial infarction and with type 2 diabetes mellitus or impaired glucose tolerance)(英語)	YokoyamaJin(弘前大学 医学部循環 呼吸腎臓内科学講座), ほか
142	日本看護科学会誌(0287-5330)27 巻3号 Page66-74(2007.09)	日本版IFEEL Pictures Testを用いた看 護学生の表情認知の特徴 A大学看護 学生の場合	西沢義子(弘前大学 大学院保健学 研究科), ほか

小計13件
合計142件

(様式第12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	各診療科長、中央診療施設等各部長、薬剤部長、看護部長、総務課長、経営企画課長、経理調達課長、医事課長
管理担当者氏名	管理責任者が指名する者

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		病歴部	入院・外来別に一患者一ファイル方式により管理
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿 高度の医療の提供の実績 高度の医療技術の開発及び評価の実績 高度の医療の研修の実績 閲覧実績 紹介患者に対する医療提供の実績 入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	総務課 医事課 医事課 総務課 総務課 医事課 医事課	
確規保則の第9条の2及び第3条の1各号に掲げる体制	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況 専任の院内感染対策を行う者の配置状況 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況 医療に係る安全管理のための指針の整備状況 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況	総務課 総務課 総務課 医事課 医療安全推進室 医療安全推進室 医療安全推進室 医療安全推進室	

病院の管理 及び運営に 関する諸記 録	規 則 第 1 条 の 1 各 号 に 掲 げ る 体 制 確 保 の 状 況	院内感染のための指 針の策定状況	保管場所	分類方法
		院内感染対策のため の委員会の開催状況	感染制御センタ ー	
		従業者に対する院内 感染対策のための研修 の実施状況	感染制御センタ ー	
		感染症の発生状況の 報告その他の院内感染 対策の推進を目的とし た改善のための方策の 実施状況	感染制御センタ ー	
		医薬品の使用に係る 安全な管理のための責 任者の配置状況	総務課	
		従業者に対する医薬 品の安全使用のための 研修の実施状況	薬剤部	
		医薬品の安全使用の ための業務に関する手 順書の作成及び当該手 順書に基づく業務の実 施状況	薬剤部	
		医薬品の安全使用の ために必要となる情報 の収集その他の医薬品 の安全使用を目的とし た改善のための方策の 実施状況	薬剤部	
		医療機器の安全使用 のための責任者の配置 状況	総務課	
		従業者に対する医療 機器の安全使用のため の研修の実施状況	MEセンター	
		医療機器の保守点検 に関する計画の策定及 び保守点検の実施状況	MEセンター	
		医療機器の安全使用 のために必要となる情 報の収集その他の医療 機器の安全使用を目的 とした改善のための方 策の実施状況	MEセンター	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長
閲覧担当者氏名	各診療科長、中央診療施設等各部長、薬剤部長、看護部長、総務課長、経営企画課長、経理調達課長、医事課長
閲覧の求めに応じる場所	病院小会議室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前 年 度 の 総 閲 覧 件 数	延	0 件
閲 覧 者 別	医 師	延 0 件
	歯 科 医 師	延 0 件
	国	延 0 件
	地 方 公 共 団 体	延 0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹 介 率	82.1%	算 定 期 間	平成19年4月1日～平成20年3月31日
算 A : 紹 介 患 者 の 数			9,310 人
出 B : 他の病院又は診療所に紹介した患者の数			6,951 人
根 C : 救急用自動車によって搬入された患者の数			768 人
拠 D : 初 診 の 患 者 の 数			13,783 人

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 9 条の 2 3 及び第 1 条の 1 1 各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (3 名) ・ 無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (1 名) ・ 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有・無
・ 所属職員： 専任（ 5 ）名 兼任（ 9 ）名 ・ 活動の主な内容： ① インシデント・アクシデントの調査、集計及び分析 ② 安全管理に関する教育・研修の企画・運営 ③ リスクマネジャーとの連絡調整 ④ その他リスクマネジメントに関すること	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有・無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有・無
・ 指針の主な内容： ① 安全管理のための指針 ② 医療事故発生時の対応 ③ 安全確保を目的とした改善のための要点 ④ その他医療安全推進の要点 ⑤ 安全な医療を提供するための職員研修 ⑥ 医療安全管理のための指針の閲覧に関すること	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 18 回
・ 活動の主な内容： ① 医療事故予防・防止に関する情報収集及び対策の検討 ② 医療事故防止マニュアルの作成 ③ 医療事故予防・防止の教育、研修の企画、立案及び実施 ④ 医療事故の調査・報告、原因分析及びその対策 ⑤ 医事紛争の予防・防止及びその対策	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 8 回
・ 研修の主な内容： ① マニュアルポケット版説明会（ 2 回） ② 病院経営と医療安全 ③ パイロットのリスクマネジメント ④ 輸血ラベル説明会 ⑤ 医療訴訟に備えて ⑥ 医療従事者的心をつなぐコミュニケーション ⑦ 病院経営と医療安全（ D V D 研修）	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況	

・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有・無)
・ その他の改善の方策の主な内容 :

- ① 医療安全推進室の充実 (専任の薬剤師 1 名増員)
- ② リスクレポーティングシステムによる報告体制の充実 (医師から報告)
- ③ 院内緊急コール体制の整備
- ④ 医療安全対策レターの発行

院内感染対策のための体制確保に関する措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	(有)・無
・指針の主な内容 :	
① 院内感染対策 ② サーベイランス ③ アウトブレイク時の対応 ④ 外来トリアージ ⑤ 器材の滅菌・消毒・洗浄 ⑥ マニュアル(指針)閲覧に関する基本方針	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 11 回
・活動の主な内容 :	
① 感染対策委員会 11 回・感染制御センター会議 12 回 ② 院内感染防止対策の検討 ③ 院内感染防止マニュアルの作成 ④ 院内感染防止の教育、研修の企画・運営	
③ 従業員者に対する院内感染対策のための研修と実施状況	年 7 回
・研修の主な内容 :	
・ 針刺し等事故後対応マニュアル説明会(全職員対象計 5 回) ・ 感染対策講演会「抗菌薬耐性菌と院内感染対策」 ・ 感染対策講演会「あなたを護り、患者を護る職業感染予防策」 ・ 青森県滅菌・消毒研究会	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善の方策の状況	
・ 病院における発生状況の方向等の整備	(有)・無)
・ その他の改善の方策と主な内容 :	
① MRSA 報告・エピネット報告システムの充実 ② サーベイランスの実施 ③ 国立大学附属病院感染対策協議会への参加 医療安全全国共同行動への参加 ④ インフェクションコントロールニュースの発行	

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	(<input checked="" type="radio"/> 有) (<input type="radio"/> 無)
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 1 回
<ul style="list-style-type: none"> 研修の主な内容：実施日：平成20年8月29日 <ul style="list-style-type: none"> 1 医薬品安全責任者の責務並びに医薬品安全管理手順書の内容について、病院に従事する全ての職員を対象に行った。内容は、病棟への医薬品の供給、外来患者への医薬品の使用、病院における医薬品の管理、および職員への教育・研修。 2 麻薬管理について、麻薬使用に関する管理の注意点及び重要性について説明を行った。 	
<p>③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 手順書の作成 (<input checked="" type="radio"/> 有) (<input type="radio"/> 無) 業務の主な内容： 記載内容：1 医薬品の採用、2 医薬品の購入、3 調剤室における医薬品の管理、4 病棟等への医薬品の供給、5 外来患者への医薬品使用、6 在宅患者への医薬品使用、7 病院における医薬品管理、8 入院患者への医薬品使用、9 医薬品情報の収集・管理・提供、10 輸血・血液管理部門 	
<p>④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 医薬品に係る情報の収集の整備 (<input checked="" type="radio"/> 有) (<input type="radio"/> 無) その他の改善の方策の主な内容： 麻薬搬送業務について、麻薬管理の徹底を期すため、薬剤部からの派出の際に、麻薬の個数を薬剤師及び受取者の両名で確認し、かつ麻薬派出伝票に両名の署名又は捺印及び、派出時間を記載することとした。 また、麻薬受領者は速やかに部署に搬送し、部署の受領者と麻薬の個数を確認後、受け簿に搬送者及び受領者の署名又は捺印、及び受領時間を記入後金庫に速やかに保管することとした。 	

(様式第 13-2)

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	(有・無)
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	MEセンター 年3回 放射線部門 年4~5回 検査部門 不定期
<ul style="list-style-type: none"> 研修の主な内容 : <ul style="list-style-type: none"> MEセンター : 新規納入装置の安全使用講習会、IABP、PCPS勉強会、人工呼吸器、除細動装置、保育器の取り扱い方 放射線部門 : メーカーによるアプリケーショントレーニング、熟練者による新人トレーニング、外部団体での研修、各種セミナー、学術講演会への参加 検査部門 : 新規検査機器の使用説明会、修理完了時の故障対策説明会 	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> 計画の策定 (有・無) 保守点検の主な内容 : <ul style="list-style-type: none"> MEセンター : 人工心肺装置、補助循環装置、閉鎖式保育器は3カ月に一度、人工呼吸器は機種に応じて、除細動装置は年2回、シリンジポンプ、輸液ポンプは年1回の回数で、それぞれ定期点検を行っている。 放射線部門 : ①定期消耗部品の点検と部品交換、②メーカー指定の耐久時間を経過した部品の交換、③故障初期段階の兆候を察知した時点での点検、修理、部品交換 ④過去のデータから割り出した時期での点検、部品交換 検査部門 : 検査機器マニュアルに添付されている、データー、ウイークリー及びマンスリーの保守点検表のチェック 	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> 医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無) その他の改善の方策の主な内容 : <ul style="list-style-type: none"> MEセンター : メーカーや購入代理店、HP等を通じて情報収集、関連部署には文書等で情報提供 放射線部門 : ①メーカーを交えた勉強会(月1回)の実施、②学会・研究会に職員を派遣し新技術を収集、③HPなどを利用した情報収集④事例ごとのグループ討議の中での改善策の策定 検査部門 : MR訪問時の機器説明会 	